

# 災害時トイレマップ

## 目 概要

災害時に自宅トイレが使えなくなり、かつ簡易トイレ等の備えがない場合、公共トイレや災害用のトイレを探す必要がある。災害時に周辺で使えるトイレを確認できるサービス。

## 解決したい課題：アイデアで解決したい課題は何で、それをどうしたいですか？

災害時に自宅トイレが使えない場合、使用可能なトイレの場所が分からない。

## 解決方法：課題をどうやって解決しますか。骨子を記載ください。

災害時に使用可能なトイレを探せるマップアプリ。

## 類似（独創性）：現在、このアイデアと類似する仕組みがあれば記載ください（検索してみてください）

通常のトイレマップや災害時に作成されたトイレマップが存在する

<https://www.google.com/maps/d/u/0/viewer?>

[mid=1HpbSt45c27Gb6SdaL2MhtFwum4Y&ll=32.84087274172342%2C130.64559491445314&z=10](https://www.google.com/maps/d/u/0/viewer?mid=1HpbSt45c27Gb6SdaL2MhtFwum4Y&ll=32.84087274172342%2C130.64559491445314&z=10)

## 有意性：既に存在する類似の仕組みと比べて、どこが優れていますか（存在している場合のみ記載ください）

平時から災害時まで想定したトイレマップを自治体と連携して運用することでより円滑かつ広範囲な情報共有が可能になる。

## 実現方法：どのように実現するか、できるだけ具体的に記載ください（ファイル添付も可）

平時は通常のトイレマップ（口コミ機能付き）として活用。

ただし、自治体が計画する災害用トイレの情報を追加。

災害時は自治体が最新情報を更新し、住民が各トイレの状況を口コミする。

そうすることで、

利用者は、混雑・衛生・プライバシー確保などの状況を確認できる。

自治体も、迅速な状況把握（衛生状況・し尿回収の必要性）・管理対応ができる。

## 課題・障壁：実現する上で課題となることは何ですか、それをどうやって克服しますか

既存のトイレマップを活用する場合、様々なトイレマップが存在するため集約or選定が難しい。

新たに作成する場合、ユーザー拡大が課題となる。

## 期間・コスト：実現に必要な費用と期間はどれくらいでしょうか。初期リリースとそれ以降など記載ください

Googleマップを活用し口コミや写真を投稿するアプリは数十万円・1ヶ月もあれば実装可能。

加えてユーザーが活用したくなる体験の作りこみ次第で費用・期間が増加する。

また、自治体と連携して情報更新するしくみを構築する期間が必要になる。



## 未来像：実現したとき、人々がどのように恩恵を受けて幸せになれるか、理想像をお書きください

首都直下型地震が発生。物は散乱したが、片付ければ生活に支障はなく、家族にケガもない。  
ただマンションの管理人によると、下水管が壊れたらしく、自宅のトイレが使えなくなった。  
(東日本大震災時、上下水道管が仮復旧するまでに要した日数は1ヶ月程度)  
簡易トイレの備えはない。

トイレアプリで調べてみると、近隣小学校のトイレは長蛇の列になっているみたいだ。  
少し離れたところにある公衆トイレは、比較的スムーズに使えているらしい。  
まずはここに行ってみよう。